

渡邊浩文研究室

渡邊 浩文 教授

都市環境を調査し 安心・安全なまちへ

令和3年4月に学長に就任し、建築学部教育の第一線からは離れざるを得ませんが、大学院生を主体に特に希望する少数の学部学生とともに、研究室活動を継続しています。

研究テーマは「建築・都市の気候変動対策」です。地球温暖化に代表される全球規模の気候変化、ヒートアイランド現象に代表される都市域の気候変化は、ますます顕著になってきています。研究室では20年以上継続している仙台市内各地での多点同時温湿度測定と空間情報分析に基づき、現在のそして将来の環境に配慮した建築・都市を研究しています。

重要なのは、気候変化を少しでも緩和するための方策と、残念ながら進展が予想される



環境測定の様子



「風の道」で著名なシュツットガルト

気候変化に適応するための方策の、双方を意識することです。建築そして都市の気候変動対策は、私たちの安心・安全を保全する最重要課題となっています。



繁茂している定禅寺通りの街路樹

profile

わたなべ ひろのり
1965(昭和40)年生まれ(57歳)
埼玉県ふじみ野市出身
学位:博士(工学)早稲田大学(平成6年3月)
専門分野:都市環境工学



昭和63年3月 早稲田大学理工学部建築学科 卒業
平成5年3月 早稲田大学大学院理工学研究科博士後期課程建築学専攻 単位取得退学
平成4年4月 早稲田大学理工学部建築学科 助手
平成7年4月 東北科学技術短期大学建築設備環境学科 専任講師
平成10年10月 東北工業大学工学部建築学科 講師
平成14年4月 同 助教授
平成20年4月 同 教授
平成24年4月 同 建築学科長
平成28年4月 東北工業大学 副学長
令和3年4月 東北工業大学 学長
(現在に至る)

研究分野

建築環境・設備／都市環境工学

キーワード

都市気候／気候変動分析／空間情報分析

研究テーマ

建築・都市の気候変動対策
(脱炭素・緩和策／安全・適応策)

STUDENTS VOICE

学生たちの声

- ① 研究室を選んだ理由
- ② 研究室(もしくは先生)のよいところ(魅力)
- ③ 自身の設計/研究のテーマ
- ④ 10年後の自分(理想)



彭 詩怡 さん 博士 3 年

- ① 都市環境の研究に興味がある。
- ③ 海風と都市環境に関する研究



高森 秀真 さん 修士 2 年

- ① 渡辺先生の授業が好きだったから
- ④ 設備のスペシャリストになる



陳 阿青 さん 修士 2 年

- ① 都市・建築環境に関心と興味深い、専門である先生のところ学びたい
- ③ デジタル設計技術を用いたZEB改修設計手法に関する研究



志賀 洪弥 さん 学部 4 年

- ① 都市環境の授業を受けて、海風が及ぼす影響について興味を持ったからです
- ② どんな相談にも乗ってくれる、いつも笑顔で爽やかなところ



猪狩 瑠里 さん 学部 3 年

- ① 環境について興味があり、先生の話の聞いたら私と合っていると感じたから
- ② 和やか、優しい、親身、就職に強い



田山 莉奈 さん 学部 3 年

- ① 環境系の研究室の中でも、特に研究テーマに興味を持ったから
- ③ ヒートアイランド現象について

